

(別添様式1) ※A3判(1枚)に収める。「わがまちの道徳教育推進」プランの内容と事業実施計画書及び報告書との整合性に留意して記載すること。

「わがまちの道徳教育推進」プラン 南国市教育委員会		所管する小学校名	十市小、稲生小、三和小、大篠小、日章小、大湊小、後免野田小、長岡小、国府小、久礼田小、岡豊小、奈路小、白木谷小	校数	13校	計	18
		所管する中学校名	香長中、香南中、鳶ヶ池中、北陵中、北陵中希望が丘分校	校数	5校		
道徳教育推進方針		学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の推進 - かがやく明日への人づくり -					
年度当初の拠点地域の状況(6月調査を記載)		到達目標	中間検証(下半期に向けての改善事項)	年度末(2月)		到達目標達成状況	
道徳性に関する現状		肯定%	※道徳意識調査、問題行動等調査などを基にした児童生徒の実態に関する具体的な目標。(数値含む) ※5月調査を基に記載	※中間期(9月)記載		※年度末記載	
①道徳の勉強は、すきだ	%	現状		肯定%	①	%	
②道徳の授業では、自分の考えを伝えたり、ほかの人の考えを聞いたりしながら、自分のこと(生き方)についてよく考えている	%	②		%	②	%	
③家の人と道徳の話をしたり、「家庭で取り組む 高知の道徳」を読んだりしている	%	③		%	③	%	
④自分には、よいところがあると思う	%	④		%	④	%	
⑤将来の夢や目標をもっている	%	⑤		%	⑤	%	
⑥人が困っているときは、進んで助けている	%	⑥		%	⑥	%	
⑦地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	%	⑦		%	⑦	%	
到達目標達成のための取組		取組計画				指標達成状況の分析	
取組項目	取組の評価指標	5月～8月	中間評価	9月～2月(中間検証を踏まえての追記・変更可)	達成状況	年度末評価	
道徳教育の主体的な推進体制の整備	◆市内全小・中学校において、道徳教育を推進する体制ができています。	①市内全小中学校を定期的に訪問し、授業づくりや推進体制の構築について指導・助言を行う。 ②道徳教育推進協議会(3回) ・各校の道徳教育推進体制の確認・助言。 ・児童生徒、教師の意識調査結果の協議・検討。	※中間記載	①道徳教育推進協議会(2回以上) ・意識調査の検証を踏まえた取組改善策に基づく実践の報告・検証(講師招聘) ②全国道徳教育研究会の視察報告会を開催し、効果的な取り組みを共有。	※年度末記載(数値含む)	※年度末記載	
道徳科の趣旨を踏まえた指導方法及び評価の在り方に関する道徳の授業実践の研究	◆各校の道徳授業力チェックシート【教師用】【児童生徒用】におけるポイントを年度当初より向上させる。	①各校の道徳教育年間指導計画、指導案の検討・改善。 ②市内全小・中学校における授業研究の実施。 ③道徳推進リーダーの公開授業の実施。 ④道徳科の評価の仕方を市内全小・中学校で共有する。 ⑤道徳授業力チェックシートの結果の協議・改善策の検討。		①道徳教育推進協議会において、道徳授業力チェックシートの検証・改善策を協議 ②岡豊小学校の実践を中心に、年間指導計画・全体計画・評価・指導方法・資料等を共有し活用できるようデータと冊子の配布(各小中学校全教員)			
小小連携・小中連携による小・中学校の道徳教育の充実	◆公開授業研究に、各校1名は参加し、取組の共通理解を図る。	①公開授業研究(1回) 講師の招聘「道徳授業と評価」を中心に協議・検証。 ②全体計画(別葉を含む)の確認、実態の把握。		①公開授業(3回以上) 講師招聘・公開授業研「特別支援を必要とする道徳授業」 ②道徳教育推進協議会における取組の成果報告、改善策検討。			
学校・家庭・地域の連携を図ったまちぐるみでの道徳教育の推進	◆市内全小・中学校の道徳参観日への参加率を増やす。「高知の道徳」を活用し、PRする。	①市内全小・中学校で学校・学級・道徳便り・HPなどにより、道徳科の内容や道徳教育の取組を発信する。また、その中で「高知の道徳」の内容を紹介していく。		①講師招聘「学校・家庭・地域との連携」について講演・協議・助言を市内全小・中学校PTA研修会で行い、日々の取組につなげる。 ②市内各中学校での道徳参観日の公開。			

※評価 A(十分できた) B(おおむねできた) C(あまりできていない) D(全くできていない)